



ロータリーの未来は
あなたの手に

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創 立：1980年(昭和55年)11月10日
 会 長：増田 盛英
 幹 事：高木 勝
 クラブ委員長：岩崎 道夫
 例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
 会 場：ヒルトン名古屋
 事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の手に
 2009～2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1460回例会

～ロータリー親睦活動月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年6月3日(木) 晴 第43回

司 会：市岡正蔵会場委員
 齊 唱：「君が代」「奉仕の理想」
 ゲストスピーカー：元プロ野球投手 金田留広さん

会長挨拶

増田盛英会長

いよいよ私の会長年度の例会も本日を含め4回となりました。高木幹事と「秒読みに入ったね」とほっとしているところであります。

今日は親睦活動月間です。6月の月信で大澤ガバナーも「親睦こそロータリーの活力である」と強調されております。そして「大切なことはロータリーを育てていくのはメンバーの皆さんなのです」と言われております。創立30周年の祝賀会で盛田パストガバナーからも「エンジョイロータリーで友人を増やそう」とのお話がありました。今月24日には納会もありますし、6月は各委員会の懇親会も多いようです。会員同士大いに親睦を深めていただきたく思います。



今日は四国お遍路参りのお話を致します。私はあまり信心深くないのですが、家内はかなり信心深く、毎月1回は小串さんのお出身のお多度大社に必ずお参りに行っております。そこで私たち夫婦は3月から四国お遍路参りのツアーに必ず参加しております。3月と4月はバスで日帰り、5月は1泊2日で行って参りました。今のところ88箇所のうち18箇所お参りしました。6月からは1泊から2泊で12月まで続き、来年1月には高野山に報告に行きます。もちろん徒歩ではなくバスでの移動です。徒歩で88箇所巡りをすると約40日間かかるとの事です。88箇所全て回りきると「結願成就」となり、高野山に詣でて「満願成就」となります。

四国お遍路は、弘法大師が西暦800年代前後に建てたお寺で、これが88箇所あるのです。弘法大師の生涯を簡単に追っていくと次のようになります。西暦774年、讃岐の国屏風浦の佐伯家に生まれました。幼名真魚といい幼少より高い教育を受け、いわゆる「神童」でありました。15歳の時、叔父につれられて京にのぼり勉学に励みます。18歳で大学の明経道に入学して仏教の教えを受けました。あるとき1人の修行者から「虚空蔵求聞持の法」という記憶力などが身につく秘法を授かったことをきっかけに官吏の道を捨て出家を決心します。その後、四国の山海で修行を積み、22歳の時悟りを開き、名をそれまでの「教海」から「空海」へと改めました。その後、都で南都六宗の教学を学んでいるときに、大日経の写本を見つけ、密教的宇宙観にひかれるようになりました。804年、桓武天皇の特旨で天台宗の開祖・最澄と共に唐の国に渡り、長安の青龍寺で恵果阿舍利から密教の全てを学びました。この時「阿舍利遍照金剛」の名をもらい、真言密教第8祖となったのです。2年の留学を終え、帰国後の1年は九州で教えを広め、翌年上京し天皇より真言宗開創の勅許を得ました。806年に高野山に堂宇を建立し、宗教活動のみならず教育の普及や社会事業

に力を入れ民衆のために尽力しました。835年、高野山金剛峯寺において62歳で入定。921年に醍醐天皇は弘法大師号を贈りました。

ツアーで行きますと、先達という人がいまして、その方に教えてもらいながらお参りをします。そして白い衣装を着て陣笠をかぶり、杖を突いてまわります。白い衣装や杖には同行二人と書いてあり常に弘法大師と一緒にいる思いで巡礼をします。お遍路の作法では、まず山門にて合掌一礼する。これは仏様が山門までお迎えに来てくださっていると感じられます。次に手洗いで手を清めます。水を飲むときは、ひしゃくから直接口をつけるのではなく、片方の手のひらに汲み飲みします。ひしゃくを納めるときは、勺を上にして、柄に水が伝わるようにして洗い流してから納めます。次に本堂に参ります。納め札、線香、口ウソク、供え物としてお賽銭を納めます。合掌してお経を唱えます。線香は3本、口ウソクは1本です。線香は、お祈りの中にお迎えしている仏様を香でもてなします。口ウソクは心に灯す知恵です。次に大師堂に行き本堂と同じ要領でお参りします。お経を唱えるのに10分間くらいかかります。2回唱えますので一つのお寺で30分間の時間を要します。

お経は色々ありますが、一番長いものは**仏説摩訶般若波羅密多心經**でありましてこのお経は**觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不**という具合に唱えます。

帰るときも山門で合掌一礼します。帰りも仏様が見送ってくれます。食事は食事作法を致します。「一滴の水にも、天地の恵みを感じ、一粒の米にも、万民の労苦を思いありがたく頂きます」と感謝の心で食前に唱えてから食事を頂戴します。

先ほど岩本S.A.A.に聞きましたら奥様は何度もお参りに行かれているそうです。どうぞ皆さんも行ってみたいはいかがでしょうか。

幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」において第12回理事会を開催致します。
- ・次週6月10日(木)13時40分よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」において次年度予定者会議を開催致します。
- ・次週6月10日(木)18時より「つたも」において新旧クラブ奉仕委員会を開催致します。
- ・6月から9月末までクールビズとなります。この4ヶ月間は例会出席時にネクタイの着用がなくても結構です。

ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス委員

- ・私の会長年度の例会も今日を含め4回となりました。高木幹事とホッとしているところであります。 **増田 盛英さん**
- ・今日で禁煙3日目です。 **内田 久利さん**
- ・長い間欠席が続き申し訳ありません。 **佐藤 一郎さん**
- ・5月は結婚記念日でした。 **田中 隆義さん**
- ・6月14日は結婚記念日です。 **高木 勝さん**
- ・6月1日は70回回目の誕生日でして、久しぶりに女房と外でディナーを楽しみました。 **平野哲始郎さん**
- ・6月26日(土)誕生日です。 **長坂 邦雄さん**

西名古屋分区幹事会

5月27日(木)18時～20時、西名古屋分区幹事会を名古屋瑞穂RCがホストで開催致しました。当クラブからは、増田会長はじめ会員6名と事務局員2名が出席し、西名古屋分区の幹事・副幹事・事務局員の方々と更なる親睦を深めました。



八木沢幹夫出席委員

会員67名 出席46名 (出席計算人数50名)

出席率 80.7% 5月27日は補填により 78.9%

6月誕生日おめでとう

平野哲始郎さん 嶺木 一夫さん 遠山 堯郎さん
松波 恒彦さん 倉澤 寛さん 長坂 邦雄さん
梅田 朋嗣さん

青少年育成基金寄付ご協力者(5月)

稲葉 徹さん 近藤 茂弘さん 増田 盛英さん
長瀬憲八郎さん 小串 和夫さん 関谷 俊征さん
宗宮 信賢さん 鈴木 淑久さん 高須 洋志さん
遠山 堯郎さん 内田 久利さん 梅村 昌孝さん
渡辺喜代彦さん

熱田神宮より感謝状



30周年記念事業の一環として行った寄付活動に対し、熱田神宮より感謝状をいただきました。

卓話

元プロ野球投手 金田留広さん

本当にあったプロ野球の裏話



私は生まれも育ちも名古屋で、愛知中学、愛知高校、愛知学院大学、ノンプロを経てプロ野球に入りました。以前こちらで卓話をいたしました兄の金田正一には本当によくいじめられ、兄弟の縁も何回も切られております。私がプロに入る時、周りから「金田の七光り」とよくやじられました。私は七光りという言葉が好きではないので必死で努力しましたが、400勝している兄に対し私は128勝。私がロッテに入団しどんなに活躍しても、新聞の一面は金田正一で私は隅の小さい記事にしかありませんでした。そういうわけで私は金田正一を恨んでおります。私の父親は昔の六尺という仕事に就く体格のよい男性でした。また母親も骨太な感じの人でした。母は12人子供を妊娠し、最後の12人目が私です。ですから留広という名前をつけたそうです。ある占い師が「このお母さんからは2人の英雄が産まれる」と言いました。1人は金田正一でありもう1人は私だと思っています。

実は私はプロ野球で1人しか持っていない記録を持っています。それはデビューから4年間連続で15勝以上あげるという記録で、これはプロ野球で今のところ私1人しか成し得ていません。そしてもう一つ、広島カーブ時代にナゴヤ球場での試合で、ピッチャーの私がホームランを打ち1-0で完封したことがありました。プロ野球始めて4人目だそうです。

私はその後東映フライヤーズに入団しました。白仁天、張本勲、大杉勝男、大下剛史などそうそうたるメンバーのいるチームでした。当時私にとって張本さんはこの世の中で一番、兄より恐ろしい

人でした。大阪球場で接戦をしていた時の話です。相手のベンチからヤジが飛んだ時、先発だった私は張本さんにベンチ裏に呼び出され「次のバッターのジョーンズにぶつけて乱闘しろ!」と指示されました。その外人選手も恐かったのですがそれ以上に私は張本さんが恐かったのが素直に「はい」と返事し、最初の一球はバッターの背中を通しました。それだけでジョーンズ選手はかなり怒っていたのですが、ふと後ろを見るとシフトを守っている張本さんがショートの後ろまで迫ってきていたので、これはもうやるしかない。今度は背中にぶつけました。もちろんジョーンズ選手はバットを叩きつけて怒り乱闘騒ぎとなりました。その乱闘で張本さんは先程ヤジを飛ばした相手側のコーチを5、6発殴り、私は敗戦投手となりました。張本さんは相手のベンチのヤジにとっても敏感で、それはそれは恐ろしい先輩だったのです。

楽天を3位まで成長させた野村監督。私はロッセ時代に1年間バッテリーを組んでいました。あの人の一番いい言葉は「いいピッチャーはいいキャッチャーに育てられる。いいキャッチャーはいいピッチャーに育てられる」。本当に「バッテリー」とはよく言ったものです。野村さんは「これからは頭を使って野球をしなくてははいけない。頭を使わない人はだめだ」とよく言っていました。そう言いながら南海時代はセンターにスパイを置き、精巧な望遠鏡を使ってサインをバッターに教えるというスパイ形式の野球をしていました。そのとき南海にいた古葉竹識選手に、私は20打数20安打ヒット打られています。サインが全てばれていたのです。その古葉選手が今度は広島カーブのコーチとなりそれを取り入れました。それ以降、私と同級生だった山本浩司やライトル、水谷実雄という決してホームランバッターではない選手たちがどんどんホームランを打ち始め、広島は3回も日本一を取ることができました。ただ、サインを盗んでもどうしても打てないピッチャーが1人だけいました。定岡選手です。普通カーブはアウトコースから入りますが、定岡選手のカーブはインサイドから入ってくるのです。ですから広島カーブは定岡選手に完封されてばかりで全く打つことができませんでした。そこでサインを盗むのをやめてみたところ、不思議と打てるようになりました。サインがわかりすぎると野球は面白くないのかもしれないかもしれません。その後、プロ野球の規定でサイン盗みは禁止となりました。

右バッターの左腕、左バッターの右腕に球を当てるのが抜群にうまかったのは星野仙一選手です。当時ドラゴンズはジャイアンツの黒江選手によく打たれていましたが、星野選手が球をぶつけて一週間出場停止にしたこともありました。しかしピッチャーがピンボールを投げるのは技術のうちで、バッターの的に当てるというのはなかなか難しいことです。私も当てるのは上手な方でした。私はこの小さな体で128勝しました。自分自身を褒めるわけではありませんが、ものすごく度胸があったように思います。やられたらやりかえす、先手必勝、ぶつけた者が勝ちという世界でした。乱闘シーンも当時は日常茶飯事で、グラウンドのお客さんとも喧嘩しました。今のプロ野球はそういうことが全くないので面白みがありません。広島カーブは本当にマナーが悪いチームでしたが更に悪かったのは中日ドラゴンズだったように思います。

私も63歳になり、1年半ほど前には心臓のバイパス手術を致しました。今日こうして皆さんの前で元気よく話せたということに、本当に感謝しております。今後とも頑張ります。本日はどうもありがとうございました。

例会のご案内

■今週の卓話 6月10日(木)

会員卓話：遠山堯郎地区新世代委員長
テ マ：2010年4月25日
RI規定審議会と新世代奉仕

■次週の行事 6月17日(木)

第6回クラブフォーラム(次年度行事予定)

■次々週行事 6月24日(木) 下期納会

場 所：松楓閣
時 間：18:00～20:30